



なっとくんの

# なるほどなっとくニュース



Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。↑



## やないちやうすやまこふん くまげおう 柳井茶臼山古墳と熊毛王

やないし  
柳井市

くにしていしせき やないちやうすやまこふん せいきまつ ぜんぼうこうえんぶん  
国指定史跡の柳井茶臼山古墳は、4世紀末につくられた前方後円墳で  
す。全長約90mで山口県では平生町の白鳥古墳に次ぐ大きさです。

げんざい やないし ひらおちやう たぶせちやう ていちいつたい  
現在の柳井市、平生町、田布施町の低地一帯は、かつては  
かいきやう こやないすいどう い われられています。(下図の斜線部分)  
海峡(古柳井水道)だったと言われている。(下図の斜線部分)



ちやうすやまこふん ひらおちやう たぶせちやう しやう  
茶臼山古墳をはじめ、平生町や田布施町にある主要な  
古墳は、この海峡をはさんでつくられました。これらの古墳  
は、この地方をおさめた豪族たち「熊毛王」の墓です。

こふんひやうめん ほつ つ まれに いる 石には、「古墳の崩れを防  
ぐ」「遠くからでもよく目立つようにする」といった目的がありました。茶  
臼山古墳は、この地方で採れる花崗岩と片麻岩でおおわれています。

じんがやまこふん  
神花山古墳  
※178号参照

しらとりこふん  
白鳥古墳  
※267号参照



こんなに石を  
運び、積むため  
には、人がたく  
さん必要だね。

くまげおう いちぞく かいきやう とお ひとびと けんりよく  
「熊毛王」の一族は、海峡を通る人々にその権力  
の大きさを見せるため、これらの古墳をつくりました。



ちやうすやまこふん がもんたいしんじゅうきやう  
茶臼山古墳では、画文帯神獣鏡(右写真)  
や日本最大級(直径44.8cm)の単頭双胴  
怪獣鏡が発見されています。他にどのような  
のが発見されたのか調べてみよう。



がもんたいしんじゅうきやう  
画文帯神獣鏡に  
ついてはコチラ↓

国土地理院

山口博物館所蔵